

## 【 剣 道 】

- 1 日 時 令和8年6月7日（日）競技別開始式10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会 場 湧心館高等学校（剣道場）
- 3 競技規定 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則」及び「同・細則」による。
- 4 競技内容 個人戦・団体戦を行う。
- 5 競技方法
  - （1）団体戦は、参加校数によりリーグ戦またはトーナメント法で行う。団体戦は延長戦を行わない。勝負が決まらない時は引き分けとする。同点の場合は、代表戦（1本勝負）にて決定する。
  - （2）個人戦は、参加数によりリーグ戦またはトーナメント法で行う。
  - （3）個人戦で同点の場合、2分間きざみの1本勝負にて決める。
  - （4）試合の時間は団体戦＝4分・個人戦＝4分とする。
- 6 参加制限
  - （1）団体戦は、各学校、男子1チーム（選手3名～5名、補欠2名）、女子1チーム（選手2名～3名、補欠1名）とする。
  - （2）個人戦は、各学校4名以内とする。
  - （3）段位は3段以内とする。
- 7 表 彰
  - （1）団体は第3位まで表彰する。第1位には優勝旗・表彰状を、2・3位には表彰状を授与する。
  - （2）個人は、第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
  - （1）ゼッケン（前垂れ）を必ずつけること。
  - （2）全国大会の予選を兼ねる。
  - （3）団体戦は優勝校を中心とした選抜チームとする。個人戦は第4位までの4名が出場できる。
  - （4）団体戦の選手も個人戦に出場してもよい。